

■第9次白糠町社会教育中期計画推進状況の検証及び評価〔平成30年度～令和3年度〕

【第1節 生涯学習の環境整備】

施策分類	ボランティア活動の促進					
課題	○ボランティア講師の発掘を継続的に行っていくことが必要です。 ○ボランティア活動の実践内容を積極的に紹介し、町民の関心を高める必要があります。					
推進項目	○ボランティア講師の活用及び情報提供 ○青少年ボランティアの活動推進 ○青少年育成員の活動支援					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
			H30	R01	R02	R03
	青少年育成員の登録	「まちの子は地域で見守り育てる」ため、地域（町内会）等からの青少年育成員の登録を奨励する。	4	4	3	3
	学びの支援ボランティア（どさんこ）の活用	学習支援ボランティア講師を発掘・登録し、町民の希望により講師を派遣し、ボランティア活動を推進する。	3	3	3	3
	ボランティア講師情報の提供	ボランティア講師の活動内容等について、積極的に情報提供を行い、町民の関心を高める。	3	3	3	3
	しらぬかジュニアボランティア	中学生・高校生を対象に、教育ボランティア活動をとおして、リーダー意識を高め、地域と積極的に関わる人材を育成する。		4	3	3
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動機会の提供や調整、支援によりボランティア活動を推進することができた。 関係部署・機関との連携により、ボランティア活動を効果的に促進することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> さらなる活性化を図るため、実践内容を積極的に紹介して町民の関心を高め、新たな登録者の発掘と活動環境の整備に努める必要がある。 					
社会教育委員見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 両紙面の「課題」にあるボランティアを探しています、必要としていますとのメッセージこそが課題でありながら、イコール「結果」につながりますので引き続きよろしくをお願いします。 活動環境の整備面での、現時点での課題を教えてください。 青少年育成の登録について、現状でいいのか。 どさんこの活用及び講師の情報提供については、実践しているボランティアを紹介してみてもどうか。 しらぬかジュニアボランティアについて、内容の工夫を。 					

【第1節 生涯学習の環境整備】

施策分類	まちぐるみ運動の推進					
課題	○より一層の活性化を図るため、行政各部署と連携し、継続した啓発及び奨励が必要です。					
推進項目	○まちぐるみ運動の奨励・実践 ○行政職員による出前講座の実施 ○学習情報の収集及び提供 ○学習相談への対応					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
			H30	R01	R02	R03
	まちぐるみ運動の推進	三愛運動やふるさとエコ&クリーンしらぬかなど、まちぐるみで取り組む活動を継続的に支援し、生涯学習活動の活性化を図る。	3	3	3	3
	出前講座の充実	まちづくりについての学習機会を提供するとともに、行政の取組について町民の理解を深める。	3	3	3	3
	生涯学習に関する資料収集及び情報提供	住民の多様な学習状況に対応して、資料の収集や活動に必要な情報を整理し、学習相談に応じて住民の学習の充実と促進を図る。	3	3	3	3
	くらしの便利ガイド	暮らしに関わる各種手続きや健診等のスケジュール並びに公共施設の利用方法等を一覧にまとめた資料を作成し、転入者へ配布するとともに、在住者には広報紙を利用し関係情報の周知を図る。	3			
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な事業を通してまちぐるみ運動に取り組むことにより、学校・家庭・地域での活動を奨励するための啓発を行うことができた。 ・しらぬかジュニアボランティアの活動では、地域行事に積極的に参加し、地域と積極的に関わる人材の育成に寄与した。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において広報活動を重点的に実践することができたが、啓発活動を継続して行うとともに、現状の広報活動の見直しを行い、さらに意識を高め活動の推進を図る必要がある。 					
社会教育委員見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちぐるみ運動の具体的説明～初心に戻りどう展開するのか？ ・出前講座～充実した内容（行政各部署との連携） ・生涯学習の情報提供～生涯学習とまちづくり、行政各部署との連携事業 ・くらしの便利ガイド～より充実したものへ工夫されて良くなっています。 					

【第1節 生涯学習の環境整備】

施策分類	社会教育の計画的推進					
課題	○社会教育関係職員が専門性を高め、充実した社会教育事業の提供が必要です。					
推進項目	○職員の研修派遣 ○社会教育委員及び公民館運営審議会委員としての研修派遣 ○社会教育団体の登録・支援 ○専門職員の適正配置 ○社会教育情報ホームページの充実 ○社会教育関係機関への加盟と連携まちぐるみ運動の奨励・実践					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
			H30	R01	R02	R03
	各種研修会派遣 (社会教育委員の研修機会)	各種研修会等に参加し、委員の資質の向上に努める。	—	—	—	—
	専門職員・行政職員の専門性の充実	社会教育主事等の専門職員及び社会教育行政職員の各種研修機会への積極的な参加を図る。	—	—	—	—
	社会教育関係団体登録	各種団体・サークルの活動支援、学習活動の指導、援助により活動の活性化を図る。	—	—	—	—
	社会教育関係ホームページの整備	ホームページの整備・充実を図り、各種情報の提供を行う。	—	—	—	—
	専門職員の適正配置	専門職員の計画的な配置に努める。	—	—	—	—
	関係機関との連携	関係機関と適切な情報交換を行い、円滑な社会教育活動の推進を図る。	—	—	—	—
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、実施されない研修事業もあったが、参加促進により、委員や職員の資質向上を図ることができた。 ・管内規模・全道規模の関係機関に加盟することによって、専門的な情報の収集を行うことができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの研修機会を確保し、委員や職員の資質向上を図る必要がある。 					

<p>社会教育委員 見解</p>	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none">・研修機会の拡充～行政職員、社会教育委員の研修機会の充実・自主研修は、資質向上、社会教育の奥深さを学ぶ。・専門職員～より研修の機会を多く設け、社会教育の基礎・基本を学ぶ。・ホームページ～より情報提供を多く発信すべき。・関係機関との連携～行政間の連携をより充実したものへ、まちづくりにかかせない連携、学習活動、まちぐるみ運動の基本を学ぶこと。・社会教育関係団体～より活動が充実するよう行政の支援整備が大事。・社会教育専門職として、各教育委員会に社会教育主事が置かれているが、令和2年より社会教育士として地域社会での社会教育専門性を期待されているが、本町においての人材の把握（役場職員、学校教員など）をし、連携・活用の方策を探るべきと思う。活用として、地域社会における福祉・防災・子育て・青少年育成などの活発化に資するべきと思うが。
----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【第1節 生涯学習の環境整備】

施策分類	社会教育施設の整備・充実					
課題	○施設の長寿命化を図る改修と保全が必要です。					
推進項目	○社会福祉センターの管理運営 ○縫別自然の家の管理運営 ○公民館の管理運営職員の研修派遣					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	社会福祉センター・公民館等の管理運営	生涯学習の拠点として、地域住民が利用しやすい施設を目指した管理運営と機能維持に努める。	4	4	4	3
	社会福祉センターの改修整備	町民が安心安全に施設を利用できるよう改修整備を行なう。	4			
	縫別自然の家の管理運営	旧学校施設を活用し、学校活動等を支援するため、青少年等の野外体験活動の場として、施設を提供する。	4	4	4	3
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の適切な管理運営を行うことにより、住民が利用しやすい施設となった。 施設の改修やエレベーターの設置により、高齢者が利用しやすい施設となった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 白糠町学校施設等長寿命化計画に準じて、適正に施設の管理を行っていく必要がある。 					
社会教育委員 見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会活動・文化活動の新たな考え方が必要。施設長寿命化にも限界がきている。計画的な活動（改修ではなく改築計画）具体的な取り組みが必要。縫別自然の家の将来図・計画を具体的に持つ必要がある。 施設の長寿命化と利用しやすい公民館の整備には満足しております。 コロナ禍の影響もあると思うが、縫別自然の家の利用減が続いている。特に町内の利用がない状況にある。施設の抜本的見直しと利用促進の方策を検討する必要があるのではないのか。 					

【第2節 社会教育の活動】

施策分類	家庭教育・地域教育支援の充実					
課題	○子どもたちに基本的な生活習慣を定着させる家庭教育支援や保護者への学習機会の提供が必要です。 ○地域で子どもを見守り、育てる取組が必要です。					
推進項目	○子育てのためのふれあいの手引きの配付 ○家庭教育についての学習機会の提供 ○白糠町地域子ども会育成連絡協議会の活動支援 ○関係機関と連携した事業の実施社会福祉センターの管理運営					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	「えがお」の有効活用	小学校に入学する子どもがいる家庭に「えがお」を配付し、家庭教育の重要性について啓発するとともに、子育てについての意識高揚を図る。	3	3	3	3
	家庭教育学級の推進	こども園、保育園及び各学校での家庭教育学級の開設を支援し、基本的な生活習慣の重要性等、必要な情報を提供し、家庭の教育力向上を図る。	3	3	3	3
	子育てセミナー (家庭教育学級集合学習会)	子育てに関する講演会を開催することにより、親の役割や家庭教育のあり方について研修する場を提供し、家庭の教育力向上を図る。	3	3	3	3
	家庭教育カフェの開設	公民館図書室を活用し、保護者が意見・情報交換を行えるスペースを設けるとともに、公民館図書室の特性を生かした学習機会の提供を図る。	3	3	3	3
	青少年育成団体活動への支援 (白糠町地域子ども会育成連絡協議会)	地域子ども会役員の研修を奨励するとともに、団体の活動が円滑に行えるよう支援に努める。	4	4	3	3
小中学生下の句かるた大会	北海道特有の伝統文化である下の句かるたをとおして、町内児童生徒の交流を深めるとともに、保護者や地域住民の参加を奨励することにより、地域の教育力向上を図る。	3	3	3	3	
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な取組の中で、家庭教育や地域教育の推進を図ることができた。 青少年育成団体活動への支援を行うことにより、地域教育力の向上に寄与することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級について、学習内容や実施状況から、学習方法の提案や形態の見直しを行い、対象者が多く参加できるよう事業の工夫をしていく必要がある。 					

<p>社会教育委員 見解</p>	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none">・子育てをする親として、教育の大切さを知りつつも、日々に忙殺されているなど感じています。セミナー等にもいい内容だと思いつつも参加できていません。・公民館図書室での学習の機会提供の内容と具体的な取組は？その内容がわからないと評価が妥当か判断できない。・保護者の意見情報交換は？スペースだけ設けても意味がない。積極的な関わり方は？公民館図書室の特性を活かした学習機会の提供とはどのような内容か。・家庭教育を社会教育が担うことは時代が変わり社会も変わり、社会教育が担う必要性などの考え方はどうなのだろうか。・「えがお」について、内容を精査し、現状に合ったものを。・家庭教育学級について、実態を把握し、内容がなければ中止へ。・家庭教育カフェの実態・現状はどうか。・下の句かるた大会について、かるたは学校活動の中で実践できているか、実態はどうか。一度中止にしてみてもは。
----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【第2節 社会教育の活動】

施策分類	青少年健全育成事業の推進					
課題	○学校や家庭・地域及び関係機関・団体との連携を深め、事業内容の更なる充実が必要です。 ○地域活動に参画する青少年のリーダー意識の醸成が必要です。					
推進項目	○青少年育成センターの運営 ○青少年育成員連絡協議会への支援 ○社会を明るくする運動への支援 ○青少年健全育成事業の推進 ○青少年の体験活動機会の充実 ○青少年のふるさと学習機会の充実 ○青年活動への支援 ○青少年ボランティアの実施 ○はたちのつどいの開催（実行委員会への支援）					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	青少年育成センターの運営	学校・家庭・地域（町内会）が一体となって「まちの子は地域で見守り育てる」という青少年健全育成の原点に立ち、活動拠点として青少年育成センターの運営に努める。	4	4	3	3
	青少年健全育成団体活動への支援（白糠町青少年育成員連絡協議会）	当協議会に対し、情報提供や連絡調整等の支援に努めることにより、効果的な育成指導及び青少年健全育成の推進を図る。	4	4	3	3
	社会を明るくする運動への支援	地域が一体となって、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指す運動を支援する。健全育成と非行防止に対する理解を深め、心豊かな住み良いふるさとづくりを推進し、犯罪のない明るい町づくりの実現を目指す。	4	4	3	3
	明日の青少年を考える集い	明日の白糠町を担う心豊かな青少年の育成を図るため、ふるさと教育事業報告会、健全育成功労顕彰をとおして、ふるさと教育や青少年健全育成に対する町民の理解を深める。	4	4	3	3
	「少年の主張」発表会	明日の白糠町を担う子どもたちが、日常生活体験をもとに、気づいたことや考えたことを広く発表することにより、社会の一員としての自覚を育てる機会とするとともに、青少年健全育成に対する町民の理解を深める。	4	4	3	3
	KIDSギャラリーの開催	展示する作品づくりをとおして、乳幼児の情操を培うとともに、制作過程やギャラリーの観覧をとおして、親子がふれあう機会の提供を図る。	3	3	3	3

	ふるさと未来塾	白糠の未来を担う子どもたちを育くむため、自然や人・文化・産業を知り、ふるさと白糠を再発見する機会を提供することにより、郷土を愛する心を育てる。	4	4	3	3
	八王子市・白糠町子ども交流事業	郷土を愛する子どもたちを育てることを目的に、歴史的につながりのある八王子市の子どもたちと共に、自然・文化等の体験学習や交流をとおして視野を広め、生きる力を育む。	4	4	3	—
	海の子山の子子ども交流事業	互いのふるさとの自然・文化・歴史を共に学び、交流体験をとおして友情を育み、人や自然を大切にする心を培い生きる力を育む。	4	4	3	3
	小中学生自然体験事業への支援 ①夏まんきつ ②冬まんきつ	子ども、育成者、地域住民が自然体験や宿泊をとおして、自然とのふれあいの中から生きる力と生きる喜びを培うことを目的として白糠町地域子ども会育成連絡協議会が実施する当事業に対し、企画・運営等の支援に努める。	4	4	3	3
	青年交流会	団体間の情報交換や交流の機会を提供し、自主的な活動の実施に向けた意識向上を図る。	4	4	3	3
	はたちのつどい	新成人が、地域社会の一員としての自覚と責任を持ち、これからのまちづくりへの認識を新たにする機会を提供するとともに、町民が新成人の門出を祝い、激励するつどいを開催する。 式典後の自主企画の開催について、支援を行う。	4	4	3	3
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験や交流学習での学びを通じて、ふるさとの魅力を再発見し、郷土への思いを深めるなど、青少年健全育成の活動を推進することができた。 ・青少年育成センターの運営や青少年育成連絡協議会への支援をとおして、青少年健全育成に対する町民の理解を得ることができ、多くの協力を得ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年事業の参加者から次代を担う青年リーダーに成長するよう、つながりづくりが必要である。 ・事業内容の精査・工夫を行い、より一層の青少年健全育成に対する町民の理解と、事業参加の促進を図る必要がある。 					
社会教育委員 見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども対象の事業が多く少子化に合わない？同好会、部活動等との重複で参加する子どもに限られてくるのでは。 ・自然体験・実体験・事業の整理も検討。 ・青年道内・道外研の再考（異業種交流も現状の活動から期待されるもの、新たな白糠のまちづくり意見交流） ・白糠での生活環境に高齢者は満足しているのでは？と思います。 					

	<ul style="list-style-type: none"> ・つながりをつくるという点について、少年事業に参加した子どもたちを対象とした、数年単位での計画的な事業に取り組むことが可能なか教えてください。 ・はたちのつどいの実行委員のなり手が減少しているということだが、まず知らない人の方が多いと思うので知ってもらうことが第一歩ではないか。
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【第2節 社会教育の活動】

施策分類	高齢者教育の充実					
課題	○高齢者を取り巻く環境に対応する学習の提供が必要です。					
推進項目	○高齢者大学の開設 ○各種事業の情報提供 ○高齢者大学と他団体との交流 ○高齢者によるボランティア活動の奨励					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	白洋大学の開設	時代にふさわしい社会的知識と能力を身につけ、生きがいのある生活を指すとともに、社会変化に対応するための学習活動に努める。	3	3	3	3
	ボランティア活動の奨励	高齢者の生きがいづくりを支援するため、高齢者のボランティア活動を奨励する。	3	3	3	3
成果と課題	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者大学を開設し、社会の変化に対応するための充実した学習機会を提供することで、学生の生きがいにつながった。 ・異世代交流や他団体との交流、ボランティア活動をとおして、高齢者の社会参加を促進し、世間に取り残されないような事業を提供することができた。 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・入学者数が減少しているため、より魅力ある学習内容の提供や、高齢者大学についての周知方法を工夫する必要がある。 					
社会教育委員見解	《意見・質問・その他》 <ul style="list-style-type: none"> ・大学の開設からライフワーク的な生きがいを見つける集団活動やボランティア活動に特化したメニューを設けてはどうか。 ・高齢者大学の名称も一工夫が必要かも。 ・課題にあるとおり、年々白洋大学の入学者減少が気になっている。高齢者は地域に出る機会を多くし、生きがいを感じ、元気であることが大事である。課題を掘り下げ高齢者が参加しやすい地域社会を構築できる方策を検討すべきである。 ・周知方法の工夫では、学習内容についてユーチューブ等を活用し、多くの町民の方に見ていただく機会を設けることもひとつの方法かと考えます。 ・高齢者の認知症の予防や健康寿命の延伸に繋がる大事な活動である。 					

【第2節 社会教育の活動】

施策分類	成人教育の充実					
課題	<p>○身近で気軽に参加できる学習内容、方法などの検討が必要です。</p> <p>○地域の人材や素材、団体等の活動を生かした講座の開設が求められています。</p> <p>○地域課題の解決に向けた学習機会の提供が必要です。</p>					
推進項目	<p>○学習者アンケートの実施</p> <p>○社会教育関係団体、文化団体・サークルとの連携</p> <p>○地域情報の収集整理</p> <p>○他市町村・各種団体の活動情報収集</p> <p>○生活、地域、趣味に関する多様な学習機会の提供</p> <p>○行政各部署、各種団体との連携や講座の開設</p> <p>○男女平等参画の推進に関わる各種情報の提供定期的な蔵書点検の実施</p>					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
			H30	R01	R02	R03
	公民館講座 ・一般講座 ・リクエスト講座 ・オープンサークル講座	町民の生涯学習活動を支援するため、ふるさとの人材や素材を生かした学習機会を提供する。 ・自主的な学習活動の推進 ・指導者（講師）に関する情報の収集 ・学習ニーズの把握 ・学習成果を地域に生かす活動推進	4	4	3	3
	公民館土曜サロン	誰もが気軽に参加できる小規模な講演会やコンサートなど、集いの場、学習の場としての公民館機能を生かした事業を行い、社会教育活動への参加を推進する。 ・地域の人材や素材を生かした講座（人材情報の収集） ・気軽に参加できることを重点にした内容の充実	4	4	3	3
	女性のつどいの開催	白糠町女性団体連絡協議会が実施する事業を、女性の観点からの社会参加活動（まちづくり）の研修と位置付け、共催事業として実施する。	3			
	女性団体活動の支援	地域づくりやふるさとづくりに関わる女性の自主的活動を展開している女性団体に対し、各単位団体の組織活動強化や次世代リーダー育成のための支援に努める。	3	3	3	3
	男女共同参画に関わる情報提供	男女共同参画の推進を図るため、各種情報を収集し、町民に提供する。	3	3	3	

<p>成果と課題</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理講座や英語講座などに加え、新たにスマートフォン講座を実施し、町民のニーズに対応した講座を実施することができた。 ・外国語指導助手や町民を講師とし、身近な人材を活用しながら講座を実施することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな人材の発掘と活用を図るとともに、各種団体や関係部局と連携し情報収集する。 ・若い世代や講座に参加したことのない方が、参加しやすい講座内容の検討や周知方法を工夫する。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や内容縮小となった講座があったが、不利な状況下でも中止とにならないよう実施方法を工夫する。
<p>社会教育委員 見解</p>	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン講座はまた実施してください。 ・講座の工夫・現状にあったメニュー、実用的な講座学習が必要。 ・健康に関する講座（行政間の連携）がほしい。 ・他の自治体で参考になるものを把握する必要がある。 ・図書館の蔵書に対してコンピューター（端末）検索化を進めていますが、自身を含む町民に読書習慣がないのが気になります。 ・若い世代は講座や学習などの参加が少ない。（時間的余裕がないためか）色々工夫はしているものと思うが、夜間・日曜開催など充実させることも必要か。 ・不利な状況下でも中止とにならない実施方法なら、講座内容にもよる。ZOOM のアカウント取得が必要かもしれません。

【第2節 社会教育の活動】

施策分類	読書機会の充実					
課題	<p>○読書活動をより推進するため、読書に関する情報提供や事業の充実を図ることが必要です。</p> <p>○子どもの読書活動を推進するための積極的な事業展開が必要です。</p>					
推進項目	<p>○定期的な蔵書点検の実施</p> <p>○新刊情報・ベストセラー情報等の積極的な活用</p> <p>○図書リクエストの対応</p> <p>○図書指導員の配置と専門性の向上</p> <p>○円滑な業務のための点検と改善</p> <p>○コンピューターシステム導入の情報入手</p> <p>○「ふるさとブックスタート」の推進</p> <p>○おはなし会(読み聞かせ会)の開催</p> <p>○保護者への情報提供と啓発</p> <p>○図書室だよりの発行</p> <p>○学校、幼稚園、保育園等との情報交換や連携</p> <p>○図書室利用促進事業の充実</p> <p>○図書室ボランティア活動の充実</p>					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	図書室の運営	生涯学習活動を支える社会教育施設として、より利用しやすく、役に立つ図書室づくりをめざし、機能の充実と適切な運営に努める。	4	4	3	4
	図書室情報の提供	読書活動の推進と図書室の利用促進を図るため、町広報への新着情報掲載、図書室だよりを発行し、読書に関する情報提供に努める。	4	4	3	4
	図書の団体貸出	読書活動の推進と図書室蔵書の利用促進を図るため、学校、幼稚園、保育園等を対象に、図書の貸出を行う。 ・学校等との情報交換を推進し支援の充実を図る。	4	4	3	4
	学校図書館サポート事業 (図書指導員派遣)	学校図書館の活動を支援するとともに、児童生徒の読書活動、学習活動の推進を図る。 ・公民館図書室指導員の派遣	4	4	3	3
	おはなし会 ・読み聞かせ会 ・ボランティア活動の支援	・絵本に親しむ機会を提供し、子どもたちの豊かな心を育み、読書活動の推進を図る。 ・ボランティア活動の推進を図る。 ・家庭教育支援の取組として、保護者への読み聞かせの普及に努める。	4	4	3	3
	春のヨムヨム・フェア	子ども読書の日(週間)に合わせ、子ども読書推進事業として、本や読書に関する事業を実施し、読書活動の推進と図書室利用促進を図る。	4	4	3	3

	秋のヨムヨム・フェア	読書週間に合わせ、本や読書に関する事業を実施し、読書活動の推進と図書室の利用促進を図る。 ・内容充実の検討（情報収集） ・総合文化祭との事業連携	4	4	3	3
	図書室ボランティアの育成	読書活動の推進と図書室利用促進を図るとともに、学習活動としてのボランティア活動への理解を深めてもらうため、実践活動の機会を提供する。	4	4	3	3
	「～ぼく・わたしのイチオシ本～」手作りPOP作品集の発行	子どもの読書活動を推進するため、おすすめ本POPを募集し、作品集を発行する。	4	4	3	4
	ふるさとブックスタート	赤ちゃんと保護者が一緒に本を開き、あたたかく楽しいひとときをもつきっかけづくりのために、絵本と子育てに関する資料をプレゼントし、読書活動推進を図るとともに、家庭教育支援の取組とする。	4	4	3	3
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書システムを導入し、利用者の利便性を図ることができた。 ・図書リクエストの迅速な対応や情報提供、各種イベントの開催などの取組を工夫しながら実施し、図書室の魅力化を図った。 ・図書室ボランティアの協力を得て図書室を運営することができた。 ・ブックバッグボランティアの協力によりブックスタート事業を実施し、親子で本に触れ合う機会を提供することができた。 ・読み聞かせボランティアの協力により、幼児や児童を対象に読み聞かせを行い、読書への興味・関心を高めることができた。 ・コロナ禍では休館となった期間があったが、工夫し図書を貸し出すことができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書室の魅力発信を行い、図書室の利用促進や読書活動の推進を図る。 ・利用者のニーズに合った図書を整備し、レファレンス対応の充実を図る。 					
社会教育委員 見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書活動は充実してきている。システムの活用・学校との連携、他市町村との連携、利用者の拡大、情報提供はどのように考えているか。 ・将来像の構築、具体的目標の設定は ・図書室の活動は大変ななか頑張っているように見受けられる。レファレンス対応の事例はどの程度あるのか。ほかの図書館（例として釧路市など）との連携事例は。（例・相互貸出事例など）リクエスト本の蔵書がない場合は釧路市図書館などから借りることが可能か。コンピューターシステムの導入で業務の改善はなされてきていると思うが利用者側にとって、今後機能的に利用できるものがあるのか。（ディスプレイでの検索機能以外で） 					

【第3節 文化活動】

施策分類	文化芸術活動の充実					
課題	○だれもが気軽に楽しめる文化芸術活動の拡充が必要です。					
推進項目	○芸術文化鑑賞会の開催 ○総合文化祭の開催 ○文化団体の自主事業実施奨励・援助 ○芸術文化ギャラリーの設置 ○文化活動強調期間の設定 ○文化団体の活動支援 ○文化団体の活動情報の収集と提供 ○文化振興助成金職員の研修派遣					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	子ども芸術文化鑑賞会	幼児を対象に、人形劇や音楽演奏などの生の文化芸術にふれる機会を提供し、情操のかん養を図る。	4	4	3	3
	小中学生芸術文化鑑賞会 (小学校公演)	小学生に、児童劇や音楽演奏などの鑑賞機会を提供し、情操のかん養を図るとともに、芸術文化に対する理解を深めさせ、文化活動の普及と振興に努める。	4	4	3	3
	小中学生芸術文化鑑賞会 (中学校公演)	中学生に、児童劇や音楽演奏などの鑑賞機会を提供し、情操のかん養を図るとともに、芸術文化に対する理解を深めさせ、文化活動の普及と振興に努める。	4	4	3	3
	白糠町芸術文化鑑賞会	町民に、演劇や音楽演奏などの鑑賞機会を提供し、情操のかん養を図るとともに、芸術文化に対する理解を深めさせ、文化活動の普及と振興に努める。	4	4	3	3
	劇団四季ミュージカルこころの劇場公演鑑賞	劇団四季によるミュージカル鑑賞を通じ、優れた演劇に触れるきっかけを与え、舞台の感動を通して子どもたちの情操教育に寄与することを目的とする。	4	4	3	3
	総合文化祭	心豊かな地域文化の創造をめざし、町民に芸術・文化活動の発表と鑑賞及び参加の機会を提供するとともに、文化団体やサークルの交流と育成を図る。 ・主管：総合文化祭実行委員会 ・団体やサークルの創意工夫を進める ・各種文化団体自主事業の支援（関連事業を会期に含む） ・図書室まつりとの事業連携 ・新企画の検討とPRの充実	4	4	3	3

	芸術文化ギャラリーの設置 (町民ギャラリー)	個人や各種団体、サークルなどの活動成果発表の場としてギャラリーを常設し、発表機会と鑑賞機会の拡充を図る。 ・情報提供の場としての利用推進	4	4	3	3
	文化活動強調期間の設定	心豊かな文化活動の推進をめざして、町民が文化や芸術活動への理解を深め、さまざまな活動に取り組む意識を高めるとともに、事業への参加促進を図る。 (スポーツ活動強調期間との連携)	4	4	3	3
	文化団体の活動支援	文化活動の推進を図るため、団体の活動や事業を支援する。	4	4	3	3
	文化振興助成金の交付	白糠町文化振興助成条例に基づき、文化振興に寄与する活動を行う個人・団体を支援する。	4	4	3	3
	白糠町文化協会補助金	本町の文化活動の中心的な役割を担う文化協会の運営や事業を支援する。	4	4	3	3
	白糠町青少年音楽祭実行委員会補助金	本町の音楽活動の発表機会として開催される青少年音楽祭を支援する。	4	4	3	3
	文化活動賞の贈呈	全国規模の文化活動において、基準に基づく成績を収めたものの栄誉をたたえ、表彰と記念品を贈る。	4	4	3	3
	文化会館建設事業 (情報収集)	町民の芸術・文化活動の推進と多様な事業の展開に対応するため、新たな文化施設について構想を検討する。	1	1	2	2
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体運営や事業に対する助言や協力、助成金や補助金を交付し、各団体の活動支援を図ることができた。 ・総合文化祭が2年中止となったが、公民館、福祉センターにおいて、新たなサークル活動の作品発表の場を提供することができた。 ・小中学校芸術文化鑑賞会は、コロナ禍においても、時間を短縮する、複数回に分けるなど、感染対策を行い中止することなく実施することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動の活性化に繋げるため、団体の情報発信や、新たな発表の場を設けるなどの支援を図る。 					

<p>社会教育委員 見解</p>	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none">・総合文化祭のあり方について、発表会（芸能・音楽部門）も含め再考が必要。・文化協会補助金の再考、文化会館（社会教育施設と合わせた）の具体的計画、目標。・前回の審議でも話題にのぼりましたが、「文化」「芸術」に対しての町民の興味が薄いのではないかと感じます。若者世代においては「オシャレ」が最終的には「文化」「芸術」につながっていくのではないかと思います。・少子高齢化・人口減などの要因で文化活動の低迷がかげざるが継続が、未来につながるものと思う。そこで、発表の機会・場所が大切になってくる。その整備と確保が必要と思う。・スポーツ分野でも書いているが学校部活動の地域移行について文化系部活動も同様にとらえ、取り組む必要があるのではないかと。・新たなサークル活動の作品発表の場を提供できた成果にあるが、さらに発表の場を設けることが課題とある。この辺はどのように整理したらよいのか教えてください。
----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【第3節 文化活動】

施策分類	郷土の歴史と文化の伝承活動推進					
課題	<p>○郷土資料の積極的な活用と施設の整備が必要です。</p> <p>○郷土芸能団体の後継者確保が必要です。</p>					
推進項目	<p>○各郷土芸能団体の活動支援、事業協力</p> <p>○白糠アイヌ文化保存会の活動支援、事業協力</p> <p>○白糠のアイヌ民族と台湾先住民族との文化交流事業の推進</p> <p>○各郷土芸能団体との連携事業</p> <p>○アイヌ文化保存、伝承事業への支援、人材活用の促進</p> <p>○保管郷土資料の整理や情報提供と調査、研究</p> <p>○保管（展示）施設の確保、整備</p> <p>○情報や学習機会の提供</p> <p>○記念碑の維持管理と情報提供の推進社会福祉センターの管理運営</p>					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	白糠駒踊りの保存・伝承活動推進	本町の歴史の中で育まれた貴重な文化的財産である白糠駒踊りの保存・伝承活動を推進するため、保存会の活動を支援する。	4	4	3	3
	郷土芸能の保存・伝承活動推進 ・白糠駒踊り音頭 ・しらぬか駒太鼓 ・しぐれ白糠音頭	本町に根ざした様々な郷土芸能を保存・伝承するため、保存団体の活動を支援するとともに、発表機会の拡充を進める。	4	4	3	3
	白糠町郷土芸能振興会補助金	本町の郷土芸能の保存と普及を図るため、郷土芸能振興会の活動を支援する。	4	4	3	3
	白糠駒踊り保存会補助金	郷土芸能「白糠駒踊り」の保存・伝承活動を推進するため、駒踊り保存会の活動や事業を支援する。	4	4	3	3
	アイヌ文化の保存・伝承活動推進	本町の礎であるアイヌ民族伝統の文化を保存し伝承するため、アイヌ文化保存会の活動を支援するとともに、資料展や出前講座等の事業を展開する。	4	4	3	3
	白糠アイヌ文化保存会補助金	アイヌ文化の保存・伝承活動推進のため、アイヌ文化保存会の活動や事業を支援する。	4	4	3	3
白糠アイヌ民族と台湾先住民族との文化交流事業	アイヌの人たちと台湾先住民族の文化交流推進に向けて、内容や方法等を検討するとともに、取組を支援する。	4	4	3	—	

郷土資料の保管と活用	郷土資料室等に保管している資料の調査・研究を進めるとともに、展示等による活用を図る。 ・資料の保管と活用方針の検討	1	1	3	3
埋蔵文化財の保護	埋蔵文化財保護意識を高める取組とともに、事前協議や確認調査等の対応に努める。	4	4	3	3
「白糠の文化財」の改訂（準備）	発行から20年を経過した「白糠の文化財」について、新資料や郷土資料の調査による追加等、内容の充実を図る。 ・改訂に向けた準備（郷土資料調査）	1	1	1	1
記念碑の維持・管理	町内各所の記念碑（11ヶ所）の維持管理、周辺環境の整備を行い、学習施設としての活用を促進する。	4	4	3	3
郷土資料館（室）整備構想策定	郷土資料の保管、展示施設の施設設置について検討する。	1	1	1	1

成果と課題	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 郷土資料室の整備を図り、一般に開放することができた。 郷土芸能振興会、白糠駒踊り保存会、アイヌ文化保存会への補助金の交付し、各団体の保存伝承活動や後継者育成活動の取組を支援した。 新型コロナウイルス感染症の影響により団体の活動機会は減少したが、関係機関と連携・情報収集することにより、出場機会を確保することができた。
	【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 各団体と連携しながら後継者育成や文化伝承活動の取組を支援し、事業継続を図る。 郷土芸能の大切さについて理解を深めてもらうため、活動内容の情報発信や、学習する機会の提供を図る。

社会教育委員 見解	《意見・質問・その他》 <ul style="list-style-type: none"> 郷土芸能団体～発表の機会拡充、支援（具体的なもの）が必要である。 郷土資料整理～資料館の建設、収蔵庫の整理、資料の展示、資料の記録（資料集の発行）具体的な計画を早期に。 アイヌ文化事業～活用、PR、情報発信が必要である。 郷土の資料を大切に保管・活用することが大事であるとともに、活用し伝えていく人材の確保と育成も急務と考える。また、郷土資料を一元的に保管活用場の確保も大事なことと思える。（郷土資料館など） 郷土芸能の活動内容の情報発信や学習機会が、現時点では不足しているのか教えてください。 高校にも「ふるさと教育」を導入し、体育等の授業で扱う。
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

施策分類	体力づくりと健康づくりの推進						
課題	<p>○「ひとり1スポーツ」実現に向けた取組が必要です。</p> <p>○気軽に楽しめる「健康」を意識したスポーツ活動の推進が必要です。</p> <p>○行政各部署や指定管理者との連携が必要です。</p>						
推進項目	<p>○「健康」を意識したスポーツ教室の開催</p> <p>○スポーツ推進委員の活用</p> <p>○スポーツ大会の開催及び支援</p> <p>○総合型地域スポーツクラブへの支援</p> <p>○教室終了後のサークル化への支援</p> <p>○行政各部署との連携</p> <p>○指定管理者との連携</p> <p>○スポーツ大会等の情報発信</p>						
事業内容		事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
				H30	R01	R02	R03
		スポーツ教室 ・バドミントン ・軽スポーツ ・スケート ・パークゴルフ ・ボッチャ ほか	各種スポーツ教室を開催し町民の体力づくりと健康づくりの機会を提供する。 ・幼児期からのスポーツ普及活動 ・指導者（講師）の確保	3	3	3	4
		運動適正・体力テスト ・チャンピオンピック ・軽スポーツ教室	自分の体力や運動能力を認識することによる運動の実践や健康に対する意識向上を図る。 ・運動適正テスト（チャンピオンピック） ・新体力テスト	2	2	2	2
		総合型地域スポーツクラブへの支援	生涯スポーツの実践団体として活動している地域のスポーツクラブを支援し、町民の体力づくりと健康づくりの機会を提供する。 （スポーツ施設の優先使用）	4	4	3	3
		野外スポーツ活動の推進	ウォーキング等、一人でも気軽に楽しめる野外スポーツの実践を支援することにより体力づくり・健康づくりへの意識向上を図る。	3	3	3	3
	ニュースポーツ大会の開催及び支援	気軽に行えるコミュニケーションスポーツであるニュースポーツやファミリースポーツ大会の開催及び支援により、親子や異世代及び地域の交流を図る。	3	3	3	3	

<p>成果と課題</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ国際交流員を活用し、少年団・学校部活動では経験できないトレーニングを行ったことでバドミントンの競技レベルの向上が図られた。 ・スポーツ広場の整備を行い、新たにウォーキングコースを整備したことにより、自主的な体力・健康づくりの機会を提供することができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ国際交流員が未就学児へのアプローチを試みることで、新たなアスリートの発掘と競技人口の増加に努める必要がある。 ・体力・健康づくりの意識づけを継続する必要がある。
<p>社会教育委員 見解</p>	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用の工夫（指定管理検証） ・指定管理者と教育委員会の事業計画区分の明確化 ・新たな取組として、ニュースポーツの創作、高齢者層を意識した健康づくりと軽スポーツを。 ・子どもに対するスポーツのアプローチとして、バドミントンは少子化・人口減にも対応できる得策でもあり特に評価できます。 ・スポーツ庁有識者会議の提言では、令和5年から3年間で部活動の休日活動を地域に移行するとのこと。指導者の確保、費用負担など調査・研究し学校教育と連携を図り取り組む必要があるのではないか。 ・地域の子どもの心身を育む機会をとらえ進めることが大事ではないのか。 ・バドミントンの競技レベルの向上は著しい。外部大会等を誘致するなど、さらなる振興を図ってほしい。 ・室内型スポーツに参加している高齢の方はいきいきしている。若年層は人口が減少してきているので高齢時にスポーツ仲間が見つかりにくい。

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

施策分類	競技スポーツの推進					
課題	<p>○少年団活動・学校部活動に対する新たな支援の検討が必要です。</p> <p>○指導者不足及び高齢化により指導者の発掘・育成が必要です。</p> <p>○子どもが夢を持ってスポーツ活動ができる環境づくりが必要です。</p>					
推進項目	<p>○各種大会出場への助成の拡充</p> <p>○スポーツ指導者の発掘・育成</p> <p>○ジュニアスポーツ教室の開催</p> <p>○強化練習・合宿等に対する施設利用の支援</p> <p>○スポーツ協会及びスポーツ少年団への支援</p> <p>○町技（バレーボール・バドミントン）の振興</p> <p>○スポーツ活動強調期間の設定</p> <p>○大会等による施設利用の支援</p> <p>○大会情報等の発信</p> <p>○スポーツ賞、準スポーツ賞による表彰の実施</p>					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価※1			
			H30	R01	R02	R03
	スポーツ推進助成事業	大会出場経費の経済的負担軽減により多くの競技者の出場による競技スポーツ技術のレベルアップを目指すとともに町民のスポーツ意識の向上を図る。(助成対象の拡充)	4	4	3	3
	スポーツ指導者研修会	総合型地域スポーツクラブや町内各スポーツ団体等の指導者の育成と指導力の資質向上を図る。	4	4	3	3
	幼児向けスポーツ教室	幼児期の子どもを対象に、スポーツ活動に親しむ機会を提供し、スポーツ活動及び競技活動へのきっかけづくりとする。	3	3	3	3
	スポーツ賞の贈呈	全国規模以上の大会で、基準に基づく成績を収めたものの栄誉をたたえ、賞状と記念品を贈る。	3	3	3	3
	スポーツ協会及び加盟団体への支援	白糠町のスポーツ団体活動及び個人スポーツの推進を図るため、スポーツ活動を統括しているスポーツ協会の事務事業と加盟団体の主催事業等を支援する。	4	4	3	3
	スポーツ少年団本部及び加盟団体への支援	青少年がスポーツを通じて健やかにそして調和のとれた「からだところ」を育てる地域社会の組織であるスポーツ少年団を支援しスポーツ活動者の底辺拡大と指導者の発掘育成を図る。	4	4	3	3

	町技スポーツの振興	町技スポーツであるバレーボール・バドミントンの競技団体への支援をすることにより町民のスポーツ意識の向上を図る。	4	4	3	3
	スポーツ活動強調期間の充実	競技スポーツの普及を図るため、各競技団体等が実施する競技会（スポーツの日記念大会）を後援事業等として認定し支援する。	4	4	3	3
	スポーツ大会の充実	競技スポーツ団体への活動支援をととして、町民のスポーツ意識の向上と体育施設の活用を図る。	4	4	3	3
	学校開放事業	スポーツ団体等の練習・活動施設として学校体育施設を開放し、活動の推進を図る。	4	4	3	3
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進助成事業は全道・全国大会への参加、出場に伴う経費の一部を助成することで、保護者等の負担を軽減するとともに、競技レベルの向上が図られた。 ・コロナ禍におけるスポーツ指導者研修会は、徹底した感染対策を講じた上で、指導者と児童・生徒も交えて実施したことで、参加者から高い評価を得ることができた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化によりスポーツ少年団・学校部活動（特に団体競技）の存続のためにスポーツの普及が必要である。 ・競技団体への継続した支援が必要である。 					
社会教育委員 見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン指導者も良いが、バレーボール、サッカー、陸上など特化すべきスポーツ指導者招致。 ・施設の充実により、各教室、少年団活動、同好会活動が活発、さらに楽しめる教室や団体活動の支援。 					

【第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康】

施策分類	スポーツ施設の充実					
課題	<p>○施設の長寿命化を図ることが必要です。</p> <p>○計画的に施設を整備することが必要です。</p> <p>○スポーツ施設としての機能の充実と整備が必要です。</p>					
推進項目	<p>○スポーツ施設の月例点検の実施</p> <p>○指定管理者と連携した施設点検の実施</p> <p>○スポーツ施設の改修の実施</p> <p>○スポーツ施設の備品の整備</p> <p>○長期的な展望に立った計画的な施設改修等の実施職員の研修派遣</p>					
事業内容	事業名	事業の趣旨	年次評価[※1]			
			H30	R01	R02	R03
	施設の運営・管理 ・指定管理者制度の導入	指定管理者制度により、民間活力を生かした施設の管理・運営を推進する。 ・効率的な施設管理 ・民間のノウハウを生かした運営の工夫とサービス向上	4	4	3	3
	施設の整備・充実	老朽化する施設、各種機器、用具等の計画的な修繕・整備等により施設の長寿命化を図る。 ・各スポーツ施設の修繕・備品整備 ・パークゴルフ場の芝刈等維持管理	4	4	3	3
	施設整備計画策定	長期的な展望に立ち、スポーツ施設の配置や活用、改修計画を検討する。	2	2		
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により利用人数は減少しているが、各スポーツ施設は指定管理者による民間ならではの工夫と機動力によりサービスの向上と施設の活性化が図られた。 ・温水プールは内部改修を実施したことにより、機能が充実にサービスの向上が図られた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者への指導・助言とともに、連携を深めることにより、施設の適切な管理運営とサービス向上を図る必要がある。 ・施設の維持補修を計画的に行い、長寿命化を図る必要がある。 					
社会教育委員見解	<p>《意見・質問・その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で、施設の適切な管理運営とサービス向上を図る必要がある具体的なものを教えてください。 ・コロナ禍において施設の管理、利用者対応等、よくできていると感じる。 ・スポーツ施設はここ数年整備されてきており、指定管理者も適切で、町民雇用の場として充実している。 ・指定管理者制度については大変いいと思う。 ・各スポーツ団体、教育委員会、指定管理者のさらなる連携。 					

[※1] 「活動状況に関する点検評価」による

4：想定した以上に達成・想定した以上に順調に進捗

3：想定どおり達成・概ね順調に進捗

2：一定の成果が上がっているが一部については想定どおり達成できなかった・進捗にやや遅れが見られる

1：想定どおりには達成できなかった・想定したとおりには進捗していない